

平成 26 年 10 月 2 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 大阪府立枚方高等学校 ・ 片山 徹
2. 講師氏名: Dr. Islam S. S. MOHAMMED
3. 同行者氏名: 三宅 敦司
4. 実施日時: 平成 26 年 9 月 29 日 (月) 10:40~12:30
5. 参加生徒: 年生 人、 年生 人、 3 年生 56 人 (合計 56 人)
備考: (例: 理数科の生徒) 普通科 生物選択生徒
6. 講演題目: (英文) The role of plant interaction in solving food crisis
(和文) 食糧危機を解決する植物の相互作用の役割
7. 講演概要:
出身のエジプトの文化紹介(ピラミッド, スフィンクス, スエズ運河など)
エジプトと日本の関係 世界の食糧危機の現状 植物を食べる昆虫と, その昆虫の天敵
植物と他の生物との関係 植物が害虫に襲われた時に見せる様々な反応
植物が出す揮発性物質の役割と応用の可能性
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 40 分 質疑応答時間 10 分 2 講座してもらった
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演内容の説明 キーワードなどの学習
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
虫害を受けたイネの実物を持参していただき, その揮発性物質のにおいを観察した